

障がいのある方の就労などについての巡回相談を実施します

道南しょうがい者就業・生活支援センター「すてつぷ」では、障がいをお持ちの方が職業生活における自立を図るために必要なサポートを行っています。※仕事のあっせんはしていません。

【日時】 2月14日(金)

午後1時30分～3時30分

【場所】 シルバープラザ

第1会議室

【対象者】

- ・障がいをお持ちの方(手帳をお持ちでない方を含む)
- ・障がいをお持ちの方を雇用している、または雇用予定のある企業
- ・就労支援事業所、学校関係者など

※一人当たりの面談時間は1時間程度を要するため、予約制となっております、2名までとなります。

【申込期限】 2月13日(木)

午後5時15分まで

【申し込み・問い合わせ先】

保健福祉課障がい者福祉係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

がんサロン (茶話会) のお知らせ

【日時】 1月16日(木)

午後1時30分～3時

【場所】

八雲総合病院 南棟5階

【内容】

・ミニレクリエーション

・茶話会(参加費200円)

※申込不要

【共催】

八雲町、八雲総合病院、八雲保健所

八雲保健所

八雲保健所

八雲保健所

保健福祉課健康推進係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

八雲総合病院医療連携係

☎0137-63-2185

八雲保健所企画総務課企画係

☎0137-63-2168

■安心は冷蔵庫から

やくも安心キットのご案内



やくも安心キットは、自宅で体調が悪くなり救急車を呼ぶ「もしも」のときの安心・安全を確保する取り組みで、希望する方に無料で配付しています。

やくも安心キットとは

救急時に必要な、持病・服薬内容などの医療情報や健康保険証の写しなどを専用の容器に入れて自宅の冷蔵庫に保管します。万が一、救急車を呼んだときに本人が病状などを説明できない場合、救急隊員が医療情報を活用して迅速な救急活動に役立てるとともに、緊急連絡先の情報で、親族などにいち早く連絡がとれます。

【なんで冷蔵庫?】

かけつけた救急隊員はすぐにキットを探し出す必要があります。そのため最適な場所が冷蔵庫です。ほとんどの自宅で冷蔵庫は台所にあるので、キットがどこにあるのかすぐにわかります。

【情報は随時更新を!】

キットに保管する救急情報用紙や保険証の写しなどは、いつも最新の情報に修正するか、取り替えてください。古い情報のままだと、適切な処置を受けられない場合がありますので、随時更新して、もしもの時に備えましょう。

【配付対象者・申請窓口等】

【配付対象者】

町内に住所を有し、次の①～④のいずれかに該当する世帯とします。

- ① 65歳以上の方のみの世帯
- ② 障がいのある方のみの世帯
- ③ 65歳以上の方と障がいのある方のみの世帯
- ④ 健康に不安を抱えている方(同居家族はいるが日中は一人になる方など)

【申請窓口】

- ・保健福祉課高齢者福祉係
- ・住民生活課
- ・熊石総合支所住民サービス課
- ・落部支所

持参するもの

① 申請者の印鑑

(代理申請もできます)

② 65歳以上の方は、生年月日の確認できるもの、障がいのある方は、障害者手帳

※キットの中に入れる健康保険証・診察券・薬剤情報提供書・お薬手帳をお持ちになれば、写しをとってお渡します。

町内会等が取り進む場合

町内会が、地域の町民の申請をまとめるなど、一度に複数の代理申請をし、責任を持って対象者にキットの配付や説明、救急情報用紙の確認および設置などを行う場合は、必要な数のキットを事前にお渡しし、後日、申請書を提出していただきます。

【説明に伺います】

町内会や老人クラブをはじめ、各団体の会合などがありましたら、説明に伺いますので、お気軽にお呼びください。(説明時間15分～30分程度)

【問い合わせ先】

保健福祉課高齢者福祉係

(シルバープラザ内)

☎0137-64-2111

熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111